

社団法人 日本建築家協会 監修
2008 年度版 建築工事共通仕様書 改訂概要

共通	各章全般に基準、規格、法規及び文章表現の見直し	
4 地業工事	7	割り石地業の削除
7 鉄骨工事	2.6	ガスシールドアーク溶接に使用するガスの種類の改訂
	3.2	鋼製巻尺誤差照合時の張力に関する記述の改訂
	3.4	7.3.4.1 表 切断面の寸法許容差の改訂
		7.3.4.2 表 常温曲げ加工による内側曲げ半径を追加
	3.5	7.3.5.1 表 高力ボルト・普通ボルト及びアンカーボルトの孔径の改訂
	3.6	開先の加工面のあらさ、ノッチ深さの改訂
	4.1	溶接法の種類に、ロボット溶接を追加
	4.3	溶接技能者が有する資格について、ロボット溶接の場合を追加 AW検定溶接技能者の試験種目の改訂
	4.5.1	母材の厚さの異なる突合せ継手の記述の改訂
	5.2	ボルト取扱いについて、記述の改訂
	5.5	高力ボルトの締付け施工法の確認を追加
	5.6	高力ボルトの締付け後の検査について、記述の改訂
	9.2	アンカーボルトの形状、寸法及び品質について、記述の改訂
	12.1	7.12.1.2 表 溶接亜鉛めっき部材の検査内容と基準の改訂 7.12.1.3 表 溶接亜鉛めっき部材のめっき面の補修の改訂
9 防水工事	2.1	材料 d アスファルトルーフィング類の改訂 e 断熱材の改訂
	3.1	材料 a 改質アスファルトシートの改訂
10 石工事	2.3	取り付け金物仕様の記述の改訂
	2.4	張付け用モルタルペーストについて記述の改訂
	3.1	石材の仕上がり厚さの改訂 石材裏面、表面の処理剤について記述の追加 石材裏面、表面の処理剤について記述の追加
	5	石材裏面、表面の処理剤について記述の追加
13 屋根及びとい工事	4	サンドイッチパネル屋根葺き、壁張り新規項目の追加
	8	とい材料 アルミ押出形材とい、ステンレス鋼管といの追加
	8	とい受金物寸法の改訂
	8	とい受金物取り付け間隔の改訂
	8.2(2)	防露 防火区画貫通部分の追加
	8.2 C	とい受金物 アルミ押出形材とい、ステンレス鋼管といの取り付けの追加
18 吹付工事	1.9	18.1.9.2 表 せっこうボード及びその他ボード面の素地ごしらの削除 18.1.9.3 表 無石綿セメントけい酸カルシウム板面の素地ごしらの削除
19 塗装工事	1.7	木部の素地ごしらの追加
	1.8	モルタル面及びプaster面の素地ごしらの追加
	1.9	コンクリート面、ALC面の素地ごしらの追加
	1.10	コンクリート面、押出成型セメント板面の素地ごしらの追加
	1.11	せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらの追加
20 内装工事	2.1	「フローリングのJAS」改定による標準仕様の改訂
	3.1	JIS規格改定に伴い、ビニル床タイル・ゴムタイルの接着剤の記述の改訂
	5.1	JIS規格改定に伴い、弾性ウレタン塗床の品質の記述の改訂
	6.1	JIS規格改定に伴い、帯電防止・床重量についての規格名称の改訂
	7.1	木質系セメント版の種類を追加 火山性ガラス質複層板の種類を追加 「合板のJAS」改定に伴い、種別の記述の改訂
	12.1	JIS規格改定による硬質ウレタンフォームの種別の改訂
23 外構工事	4.2	排水管材料の追加